



白石市アンバサダーの森川さんが、市への寄付金と熊本地震への支援金を持参。風間市長の直談判を受け、引き続きアンバサダーを引き受けられました

「片倉弓隊」を演じた白石高等学校弓道部の生徒



戦国うたいびと・柳瀬式さんが白石城オリジナルソングを初披露！



白石市温麺大使の鈴木琴葉さんが駆け付け、すまいるひろばのイベントに華を添えていました



華麗に宙を舞った「真田忍者隊」を演じたキユーブ新体操教室の生徒たち



第九回

鬼

小十郎まつり

大坂夏の陣〜道明寺の戦い〜を再現！

10月1日、「第九回鬼小十郎まつり」が白石城本丸広場で開催されました。このまつりは、白石市民春まつり・白石夏まつり・白石市農業祭と肩を並べる白石4大まつりの1つ。まつりを見ようと全国各地から約9,000人が訪れました。

まつりは、鬼小十郎まつり実行委員会・森建人会長と風間市長による「火入れ式」でスタート。柳瀬大町神楽継承会による神楽の披露や大鷹沢子ども太鼓による太鼓演奏、白石居合道会による真剣での居合、白石市消防団による「白石市消防団伝統階子乗り」などが披露されました。

この日は、白石市観光大使の白石戦國武将隊「奥州片倉組」と、みやぎ川崎慶長遣欧使節団・支倉常長隊が披露を披露しました。また、戦国うたいびとの柳瀬式さんが登場。柳瀬さんが手掛けた白石城オリジナルソング「白石城」を熱唱！会場を盛り上げていました。

さらに、白石市アンバサダーで声優の森川智之さんが駆け付け、市への寄付金と熊本地震への支援金を届けてくれました。森川さんのアンバサダーとしての任期は10月1日まででしたが、この日、風間市長が「森川さんに引き続きアンバサダーに就いてもらえませんか？」と直談判したところ、森川さんはこのお断りを快諾してくれました。アンバサダーの任期は平成30年10月3日まで。風間市長は「引き続き白石市をPRしてください」と期待を寄せていました。

観客の目の前で繰り広げられるド迫力の合戦シーンは、観る人すべてを魅了しました



白石戦國武将隊「奥州片倉組」・柳瀬式さん・東日本鉄道OB会の皆さんがJR白石駅で降車する人たちをお出迎え



白石城本丸広場内では、ハブリックビューイングも楽しむことができました

一大歴史絵巻が観客を魅了

メインイベント「片倉軍vs真田軍決戦 大坂夏の陣〜道明寺の戦い〜」では、全国各地から集結したエキストラや片倉鉄砲隊、仙南広域消防本部レスキュー隊、白石高等学校弓道部、キユーブ新体操教室、オーデイションを勝ち抜いた専門学校デジタルアート仙台の学生など、総勢約120人が甲冑や忍者服を身にまとい、熱演。二代片倉小十郎を「鬼小十郎」として天下にとどろかせた道明寺の戦いが、大迫力で再現されました。メインイベントの脚本は、毎年、同実行委員会が趣向を凝らして作成。今年は、真田幸村の姫君で片倉小十郎重長の後妻・阿梅姫とその侍女のセリフや、真田忍者隊が小十郎に斬りかかるシーンが追加。前年と違うシーンを探すのもこのまつりの楽しみ方の一つです。

白石城・すまいるひろばがたくさんの観光客であふれた

白石城本丸広場のメイン会場には、市内外の団体・企業による出店ブースや甲冑の試着・写真撮影ブースのほか、100インチの特大大モニターでのハブリックビューイングブースを設置。すまいるひろばでは、過去5年間のわが家自慢のうーめんレシピコンテストで受賞した3品を試食できる「うーめん試食でござる！」や、浅草から駆け付けたフロが人力車を引く「人力車でござる！」などが行われ、市中心部が多くの観光客で賑わいました。

総勢120人のエキストラが熱い魂で一大歴史絵巻「大坂夏の陣〜道明寺の戦い〜」を再現！

